

令和8年3月31日

各務原市新総合体育館総合運動防災公園整備運営事業 基本設計の概要について

【教育施設整備推進課】

## 1. 施設の概要

### (1) 契約先

かかみがはらパートナーズ株式会社

設 計 環境デザイン研究所・ほとり建築事務所・オリエンタルコンサルタンツ設計 JV

施 工 東急建設・市川工務店建設 JV

### (2) 鳥観図(北東から南西を望む)



### (3) 施設規模

●公園敷地面積 約 68,177 ㎡

センタープラザ・プロムナード・グレートストリート約 5,451 ㎡、芝生広場約 3000 ㎡、

一般駐車場約 18,753 ㎡(692 台)、プレイゾーン約 3,810 ㎡(臨時駐車場として 174 台) 等

●新総合体育館の延床面積 約 12,716 ㎡

・メインアリーナ 約 3,060 ㎡

バスケットボール 3 面、バレーボール(6 人制)4 面、バドミントン 16 面、卓球27面、  
ハンドボール 2 面、フットサル 2 面、テニス 3 面 等

固定観覧席 1,400 席、移動観覧席 600 席(その他仮設等により最大 3,000 席)

・サブアリーナ 約 1,364 ㎡

バスケットボール 1 面、バレーボール(6 人制)2 面、バドミントン 6 面、卓球12面、  
ハンドボール 1 面、フットサル 1 面、テニス 1 面 等

固定観覧席 302 席

- ・武道場兼多目的室 約675㎡  
剣道3面、柔道3面、空手道3面 等
- 防災備蓄倉庫の延床面積 約581㎡

## 2. イメージパース、平面図

### (1) 外観イメージパース

- ・南北からの利用者の動線の交点、またセンタープラザと体育館を繋ぐ接点となる場所に大屋根広場を設けます。また、大屋根広場前にドライ噴水を設け、冷涼な居場所をつくります。



- ・約3,000㎡の芝生広場と市営公園最大となる全長約70mの大型複合遊具を設置します。大型複合遊具は昇降して利用する高い通路と、車椅子利用者が通行しやすい低い通路が併設されたインクルーシブな遊具です。



## (2)内観イメージパース

- ・メインアリーナは2階に固定席 1,400 席、1階に移動観覧席600席あり、スタッキングチェアの仮設等により、計 3,000 席まで設けることができます。バスケットボールやバレーボール等、プロスポーツ大会等の興行を誘致し、「みる」スポーツとしての機能も果たします。



- ・サブアリーナは2階に固定観覧席302席あります。メインアリーナの補完的役割を果たすほか、大会等の規模によっては、サブアリーナ単独で実施することも可能です。



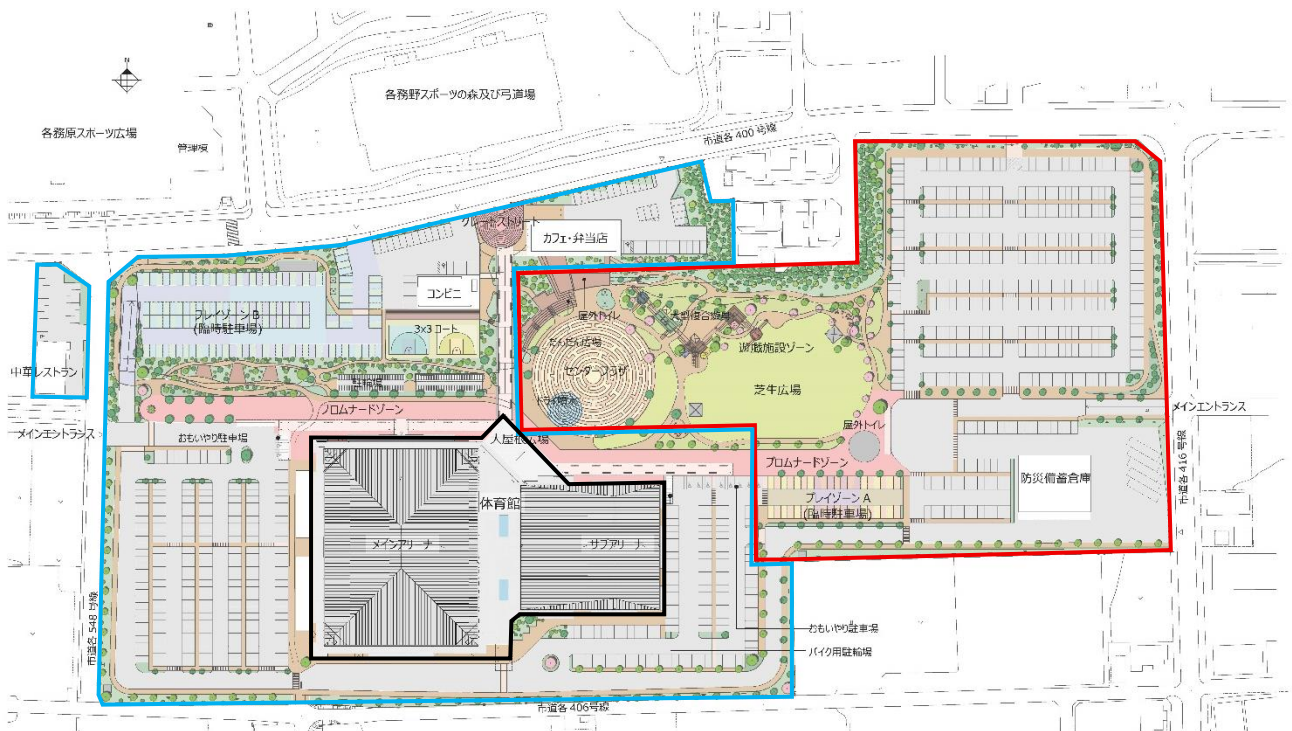
・武道場兼多目的室には可動間仕切りや引き戸型の鏡を設置し、武道だけでなく、ダンスや各種フィットネス、介護予防教室、会議室など多目的な利用が可能です。



・体育館内には、大型ネット遊具やボルダリング等を備え、多層空間を立体的に回遊できる大型屋内遊具ゾーンを設置します。また、子どもの見守りの場、交流の場、待ち合わせの場等として、なんとなく過ごすことができる「だんだん広場」を設置します。



### (3)敷地平面図



### 3. 今後のスケジュール(予定)

- 令和 8年 5月～ 実施設計
- 令和 9年 1月～ 建設工事
- 令和10年 2月 防災公園(1期・東エリア)供用開始  
(大型複合遊具、水遊び用ドライ噴水、芝生広場、防災備蓄倉庫を含む)
- 令和11年 4月 防災公園(2期・西エリア)供用開始  
(3×3コート、プレイゾーン(ローラースケートやスケボー等)、店舗を含む)
- 令和11年 6月 体育館供用開始